

## ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

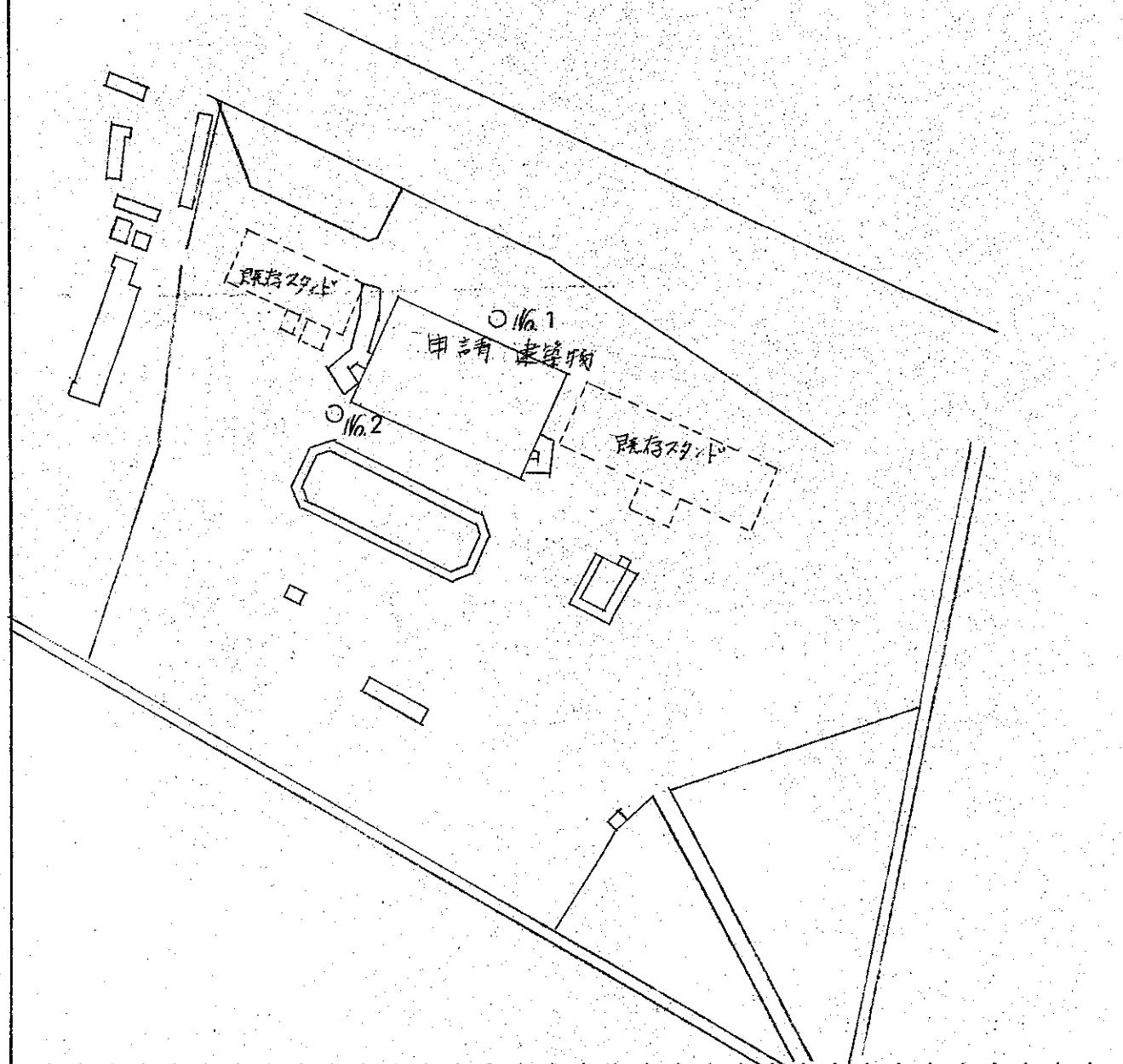
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

調査位置図

○：ボーリング孔



# 土 質 柱 状 図

調 査 名 東京都葛飾区新小岩地区の調査

調 査 地 名 新小岩地区

調 査 年 月 日 昭和37年8月18日～8月21日

調 査 地 点 No. 1

ボーリング工法 ロータリー式コアボーリング

標 高

調 査 担 当 者

孔 内 水 位 3.00

標 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	断 面 記 号	土 質 名	色	コン シス テン シー	相 対 密 度	サ ン プ リ ン グ	記 事	標 準 貫 入 試 験								
										打 撃 深 度	打 撃 回 数 N							
										0	10	20	30	40	50	60	70	80
	1.30	1.30		砂質ローム 対地ローム			軟			1.15								
	3.10	1.80		スロア			極軟		▽ 孔内水位 3.10m	2.15								
	5.00	1.90		シルト質ローム			軟			3.15								
	6.70	1.70		シルト質砂			強			4.15								
	7.30	0.60		中砂			強		ヒム薄く硬む	5.15								
	8.60	1.30		砂質ローム			硬		砂質ロームに硬む 礫多量混入。	6.15								
	12.45			砂礫			極密		この附近砂30cm程 狭む	7.15								
							極密			8.15								
							極密			9.15								
							極密			10.15								
							極密			11.15								
							極密			12.15								
										72								

No. 13

# 土質柱状図

調査名 東京都府立西馬場駅南地区新築敷地の地質調査

調査地名 東京都府立西馬場駅南地区

調査年月日 昭和37年8月21日～8月23日

調査地点 No.2

ボーリング工法 ロータリー式コアボーリング

標高

調査担当者

孔内水位 3.10

標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	断面記号	土質名	色	コンシステンシー	相対密度	サンプリング	記事	標準貫入試験										
										打撃深度	打撃回数 N									
										0	10	20	30	40	50	60	70	80		
	0.60	0.60		表土																
	1.90	1.30		砂質ローム 湖底ローム		普通					1.15	6								
	3.70	1.80		スコリア		普通					2.15	4								
	4.60	0.90		シルト質ローム		軟					3.15	2								
	5.40	0.80		シルト質砂			軟				4.15	4								
	6.60	1.20		砂礫							5.15	6								
	6.90	0.30		粘土質ローム							6.15	36								
	8.35	1.45		砂質ローム		軟					7.15	4								
	10.45			砂礫			密				8.15	38								
							極密				9.15	108								
							極密				10.15	75								

▽ 孔内水位 3.10m

この付近砂 20cm程 採石

No.14